





【プログラムⅡ-⑥-2】

**テーマ** 心の痛みに寄り添う

**プログラム** 差別について考えよう

**ねらい** 子どもが差別につながる言動をしたときの関わり方について考える。

<展 開 (60分) >

時間	展 開 (進行マニュアル)	展開のポイント
導入 10分	1 テーマの説明 2 アイスブレイキング ・仲間探し ・自己紹介 3 「3つの約束」の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者の緊張をほぐし、グループ内での円滑な話し合いのためにアイスブレイキングを行う。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           &lt;3つの約束&gt;            ① 一人一人が主役です            ② お互いの意見を尊重しましょう            ③ ここだけの話にします         </div>
展開 (1) 20分	4 「何気ない差別」について話し合う。 ① ワーク1に記入する <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 5px;">  <p>「よく考えずにしている差別」とはどんなことでしょうか？子どもの言動だけでなく、自分の考えをワーク1に記入しましょう。</p> </div> ② グループで話し合う <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 5px;">  <p>グループ内の皆さんの考えを聞いて、感じたことを話し合しましょう。後で、グループの代表の方に発表してもらいます。</p> </div> ③ 全体の場で発表する	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           &lt;ワークショップ1 (話し合い)&gt;            「よく考えずにしている差別」ってどんなことでしょう。         </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>気付いていないだけ、自覚していないだけで、いつの間にか差別していることについて考える。            例：「兄弟で比べてしまう」「女の子なのに字が汚い」「男の子なのに泣いてばかり」「お父さん、明日お弁当の日ですけど大丈夫ですか？」「女性で出世するってすごいね！」「〇〇人のハーフなら足速そう」など</li> <li>個人で考える時間を取った後、グループで話し合い、身近に「よく考えずにしている差別」があることに気づく。</li> </ul>
展開 (2) 20分	パターンA 5 子どもが差別につながる言動をしたときの関わり方について考える。 ① ワーク2に記入し、ロールプレイングを行う <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 5px;">  <p>子ども役と親役に分かれて、ロールプレイングをしましょう。気づいたことを後で話し合しましょう。</p> </div> ② 全体の場で発表する	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           &lt;ワークショップ2 (ロールプレイング)&gt;            「今度のリレー大会、〇〇くんと一緒だけど男子なのに足が遅いんだよね」と話した時。         </div> 例：「〇〇くんも頑張ると思うよ。」 「男の子だから足が速いとは限らないよ。」 <ul style="list-style-type: none"> <li>話し合いでは、ロールプレイングを見た感想だけでなく、これまでの関わり方についても振り返らせる。</li> </ul>
	パターンB 5 子どもから差別につながる言動について相談されたときの関わり方について考える。 ① ワーク2に記入し、ロールプレイングを行う <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 5px;">  <p>子ども役と親役に分かれて、ロールプレイングをしましょう。気づいたことを後で話し合しましょう。</p> </div> ② 全体の場で発表する	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           &lt;ワークショップ2 (ロールプレイング)&gt;            「AさんがBさんに、〇〇〇(あだな)と言っているんだよ。Bさんはすごく気にしていて、周りの人も笑っているんだよ。どうしよう。」         </div> 例：「Bさんは気にしているんだね。〇〇〇という言葉が言われたらどんな気持ちになる？」 「Bさんはどんな様子だった？」 <ul style="list-style-type: none"> <li>話し合いでは、ロールプレイングを見た感想だけでなく、これまでの関わり方についても振り返らせる。</li> </ul>
まとめ 10分	6 まとめ ・家庭教育手帳からの引用文紹介 ・今日の感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>「差別をしない偏見をもたない子どもに育てるために」(文部科学省 家庭教育手帳)を聞き、親自身の姿勢に気付かせる。</li> <li>今日の学習の感想を書かせる。</li> </ul>